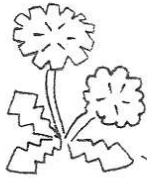


たんぽぽ組だより 5月号



令和3年5月20日 ことり保育園 担当:鈴木(優)



さあやかな風に、暖かな日差し。外遊びやお散歩が楽しい季節になりました。

先日、土手に散歩へ行った日のことです。

階段を一段ずつ登り、小貝川が見えると「あー、お水!」と目を輝かせていた子ども達。ボートが一舟隻走っていると「舟だ」と言う子や、「何してるのかな」と興味津々。そして一番の目的、電車を近くまで見に行くと、走りゆく電車の風にはまばたきをたくさんしながら「はいはい」と大きく手を振り、「長かったね」「速い」「特急だった」とジャンプをしながら喜んで大興奮でした。

帰り道にはタンポポやオオイトナノフクリ、そしてテントウムシを見つけ、春を感じる事が出来ました。

また、朝の体操では、保育者の留(整列)の合図に合わせて「トントン前へ」と目印の黄色いテープの上に整列し、元気に体を動かしています。

ある日「鬼さんがいい」(鬼のパンツ体操)のリクエストがありました。季節は違いますが、せっかくなので2曲目に行ないました。

すると、いつもはお友だちの様子を見ていた子も「鬼」と言いながら、一緒に体操をしており、嬉しいひと時でした。

これからも子ども達の思いを大切に、保育していきたいです。

